



としょだより

神原小学校図書館

令和3年6月発行

NO. 3

6月23日は「慰霊の日」です。この日は、戦争で亡くなった人々の霊をなぐさめ、二度と戦争を起こさないことを誓う日です。

沖縄戦を含むアジア・太平洋戦争が終わってから76年もの月日が経ちました。

しかし、今でも世界中では争いがたえません。

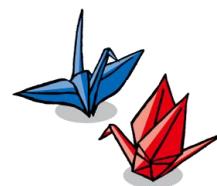
貧困や飢えに苦しんでいるたくさんの子どもたちもいます。

なぜ、争いがおきるのか？

どのようにしたら争わなくてすむのか。

平和を望む人は、どのようなことを心がけ、行動したらいいのか。

神原小学校のみんなで考えていきましょう。



平和月間



6月1日(火)～6月30日(水)

写真パネル展

図書室の中で沖縄戦の写真パネル展をひらいています。見に来てくださいね。

本の展示と図書委員による紹介

戦争や平和の本を展示しています。期間中にぜひ1冊はかりてくださいね。

また、図書委員が校内放送で平和に関する本を紹介しします。



戦争と平和に関する本



「字のないはがき」

原作：向田邦子

戦時中、私の幼い妹はひとりで疎開先に行った。

父は字の書けない妹にあてな宛名を書いたハガキを渡して、元気なら〇を書きなさいと伝えた。



「火垂るの墓」

作：野坂昭如

「この世界の片隅に」

作：この史代

どちらも映画にもなったお話の原作です。戦争の残酷さ、日常の尊さをかわいらしい絵がそっと伝えてくれます。

新しい本



JOJO第四部『ダイヤモンドは砕けない』の登場人物である、人気漫画家の岸辺露伴の短編集。

大人気シリーズ「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」の15巻と Honey Works の告白予行練習シリーズの「大嫌いなはずだった。」



「まだ見ぬ君も、君のとなりで笑っていたい」
 作：汐見夏衛
 恋も友情も何もかもうまくいかない遥が出会ったのは、声が出ない男の子。
 淡い恋のものがたり。



「明日、世界が消える前に」
 作：霜月りつ
 あの世とこの世の狭間、天国のひとつ前の世界。文化祭の準備中に事故にあったあき奈は……。



なんさつ 読んだかな？

神原小学校全体で **3993冊** 読みました。
 男子全員では2103冊 (1人あたり10.6冊)
 女子全員では3993冊 (1人あたり11.4冊)

学年別 平均貸出冊数 (5月)

